

(様式第7号)

### 地域の課題解決のための活動報告

記入日：2023年6月30日

作成者：池上義三

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

\*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
原発をなくそう芦屋連絡会	
事業名	日時(期間)、場所
原発事故の福島を知る	2023年10月23日 芦屋市民センター
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
原発事故から10数年経過しても ①廃炉の計画の目途がない。 ②新しい街は作られたが、これまでの生業が成り立たず、故郷へ戻る人が少ない。 ③事故補償も少ない 等々	( 50 ) 人
	参加者数
	( 50 ) 人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
原発と人間社会が併存することはあり得ない共通認識を得た。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
今後のエネルギー政策は、芦屋市広報紙月号トップで紹介された再生可能エネルギーではなかろうか。原発問題に加え、再生可能エネルギーについて啓蒙活動を進めていきたい。具体的には、会報への会員の投稿記事を増やし、草の根から上記の市民世論を作っていきたい。	